

国際ロータリー第2730地区

# 高鍋ロータリークラブ

# 会報



会 長 中武泰一郎  
副会長 函 師 義 孝  
幹 事 藤 本 範 行  
例会日 毎週木曜日 12:30~  
例会場 ホテル泉屋 2F  
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4  
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

## 第 1719 回 平成 23 年 12 月 8 日プログラム

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘        | 7. BOX披露  |
| 2. ロータリーソング   | 8. 各委員会報告 |
| 四つのテスト・お正月    | 9. 次週例会案内 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘   |
| 4. 会長の時間      |           |
| 5. 幹事報告       |           |
| 6. 出席報告       |           |

2730 地区ガバナー 長峯 基

中部分区ガバナー補佐 林 務

2730 地区テーマ

とにかく「善いことをしよう。」

高鍋ロータリークラブテーマ

原点をみつめ「団結」「創造」「挑戦」

12 月の月間テーマ

家族月間

### 本日の例会案内

\* 血圧測定

\* クラブ協議会一半期報告

\* 例会終了後プログラム委員会

### 次週例会案内 ; 12 月 15 日 (1720 回)

\* 年次総会

\* 100 万ドル

\* クラブ協議会一半期報告

## 第 1718 回 例会内容

### ■会長の時間

会長 中武泰一郎君

12 月は、家族月間です。

カルヤン・バネルジー R I 会長も、今年度のテーマの中で「家族」の大切さを強調されております。あらゆる家族の中心をなしているのが母と子



であり、ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて世界をより良くしていく事が出来るのだと。

我々を取り巻く社会全体が機能不全を起し、様々な社会問題が浮き彫りになり、「家族」をめぐる様々な事件やトラブルが、連日のように報道されています。

今改めて、「家族の絆」という事が問われています。

先の東北大震災の被災地においても、「地域の絆」「家族の絆」の大切さが見直されているようです。文部科学省が「楽しい子育てキャンペーン」の一環として募集した「家族の絆」三行詩作品の一部を紹介させていただきます。お聞ききになって、それぞれに「家族の絆」について一考いただければ幸いです。

\*小学生

今日うれしかったこと話したら、あしたはもっと楽しい日になるよ。

今日かなしかったことを話したら、あしたはきっといい日になるよ。ただいまと はらへつたで 母笑顔

\*中学生

「ただいま」同じ言葉なのに

うれしい時 つまらない時 つかれた時

どうしてわかるのなか お母さん

朝「早くしなさい」 夜「宿題終わったの」

でもその口うるささが うざいけどいいんだよ ありがとう

こんなにも短い言葉だけど 言うのはちょっと 照れくさい。でもこれを当たり前と言えるのが 私の家族の仲よしの秘訣

さて、小学生・中学生の「三行詩」を紹介いたしましたが、就学年齢がなぜ4月2日からなのか。

これは、「年齢計算に関する法律」では、誕生日の前日に満6歳に達する事になっています。

また、学校教育法22条では、「子女の満6才に達した日の翌日以降における最初の学年の初めから」就学させるとあります。

4月1日生まれは、3月31日に満6歳になっているので、翌日の4月1日入学になる。4月2日生まれは、4月1日に満6歳になりますが、翌日以降の2日は学年の初めではないので、翌年の4月1日入学になる。誠にややこしい規定です。

昭和22年3月に施行され、今日まで30回以上改正を繰り返してきています。4月2生まれの私としては、一刻も早くこのややこしい状態を解消してほしいと望むものです。

■幹事報告

<文書案内>

\*女性部会地区委員長より  
女性部会のご案内  
日時 24年1月21日  
12:00~15:00  
場所 ホテル中山荘

副幹事 橋口清和君



松尾正博君 竹原様をお迎えて。  
関 正夫君 米山奨学会への寄付をお願いします。  
岩下盛朗君 誕生日のお祝いのお礼。今迄無事過ごせた事を感謝致します。  
武末喜久治君 誕生祝いのお返しとして。  
河野洋一君 今年で61才。お祝いのお返しとして。  
黒木敏之君 結婚記念祝のお返しとして。11月分です。遅くなりました。  
岡島達雄君 ガバナー問題で会長をはじめ多くの会員にご迷惑をおかけしました。私の不徳の致すところとお詫びします。  
モーツアルト祭のチラシを配布させて頂きました。前売り券を預かっております。

◆出席報告

出席リーダー 福本幸良君

出席状況

会 員 数	45名
出席会員数	35名
ホーム出席率	79.55%
前々回の修正出席率	72.09%

♡♡月初めのセレモニー♡♡

お誕生日おめでとう

岩下盛朗君(米寿祝)、藤本範行君、武末喜久治君  
青木善明君、河野洋一君、松村悟郎君  
結婚記念日おめでとう  
河野修君、杉尾義秀君、野添勝久君



親睦リーダー石田喜克君



◆BOX披露

親睦活動担当 木浦亨英君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

中武泰一郎君 竹原則夫様をお迎えて。この後卓話をいただきます。宜しくお願い致します。  
尾崎敏弘君 竹原先生ガンバッテお話し下さい。ついでにクラブ入会もお願いします。



◆外部卓話

宮崎県人権同和对策課  
専門員 竹原則夫様

「私たちみんなが楽しく、幸せに生きるために」  
～身近な人権問題について考える～

1. 身近な人権問題  
セクシャル・ハラスメントについて

2. 他人から言われてうれくなる言葉



＝つもり違い十か条＝

- ①高いつもりで低いのは？ 教養
- ②低いつもりで高いのは？ 気位
- ③深いつもりで浅いのは？ 知識
- ④浅いつもりで深いのは？ 欲
- ⑤厚いつもりで薄いのは？ 人情
- ⑥薄いつもりで厚いのは？ 面の皮
- ⑦強いつもりで弱いのは？ 根性
- ⑧弱いつもりで強いのは？ 我
- ⑨多いつもりで少ないのは？ 分別
- ⑩少いつもりで多いのは？ 無駄



講師紹介 武末喜久治君



ソングを橋口君の指揮で



図師エレクト と 橋口副幹事

## ◇インターシティーミーティング（IM）に参加して 福本幸良君

本年度のIMは、長峯ガバナーの方針に沿い、県下一箇所での開催となり、中部分区の宮崎西RCがホストクラブとなり、ニューウェルシティ宮崎で開催されました。例年ですと、登録費が2,000円の全員登録ですが、本年度は1,000円に軽減された変りに、昼食が自前となっております。



本年度のIMのテーマ『奉仕の実践』に沿って、福岡県の真言宗 南蔵院23代 林 覚乗ご住職のご講演と、インドにおけるポリオワクチン支援のDVD研修が行われました。

ご住職に関する紹介は、資料の通りですので割愛致しますが、講話の内容が、涙腺の弱い私には、ハンカチなしには聞けませんでした。プロ野球阪急ブレーブスマスコットキャラクターブレービーの元巨人軍ドラフト1位氏名の島野選手の話、保証人倒れの貧乏人家族の京都信用金庫の話、弱冠22歳で横綱に昇進した白鵬の話と、内容豊富にお話をいただきました。このお話の中で、講演の題目にもなっております「心豊かに生きる」ことによって、『職業奉仕を実践し、成功を収め、社会奉仕を実践してください。』といったメッセージだったと私は理解いたしました。

また、ポリオ撲滅のDVDでは、名前は忘れましたが、日本から忙しい合間をぬって、現地インドで精力的に活動をされておられる、3名のロータリアンを紹介され、財団の重要性も勉強いたしました。

と内容は以上ですが、とにかく参加しないと貴重なお話も聞けません。行きは岡島さんに建築における耐加重について教わり、帰りは茂木先生にポリオについて教わりと有意義な1日でした。出席委員会の立場としても、参加するだけでも、メイクになります。行くだけでもいいのです。2月の地区大会には是非参加していただき、出席率の向上に貢献していただきたいと思います。

## ◇インターシティーミーティング（IM）に参加して 木浦亨英君

先日25日（日）初めてインターシティーミーティングに参加しました。

仕事の都合で11時集合のバスには乗れず、12時前に一人で自家用車に乗って行きました。



時間的に余裕がなかったので一ツ葉有料道路にのって最初は順調でしたが、途中シーガイア辺りから昔でいう暴走族の集団に出くわしてそれがまた爆音とともに蛇行ノロノロ運転で、こっちは急いでいるのに・・・運よく何とか時間には間に合う事が出来ました。

今回のIMのテーマは【奉仕の実践】でした。主要なプログラムは2つ。

1つ目のプログラムは福岡県の真言宗住職の基調講演、これはのちほど紹介します。

2つ目のプログラムはDVD上映【感染症ポリオ 残り1%の闘い】と題しました、WHOがインドで行ったワクチン投与活動に孤軍奮闘しながら一人でも多くの子供たちにワクチンを投与する日本人ロータリアンの姿を追ったドキュメンタリーという内容のDVD上映でした。

このDVDを見て国境を越えて活躍する日本人のロータリアンが存在する生の映像を私は始めて見る事が出来ました。非常に感慨深い内容のDVD上映でありました。

先程申しました1つ目のプログラム、私も含めておそらく多くの方が大いに涙し大いに笑ったのではないのでしょうか。講演者は福岡県南蔵院第23世住職の林覚乗（はやしかくじょう）住職の基調講演でありました。

その講演内容は、【心豊かに生きる】と題した非常にユーモアたっぷりかつこんなに深い話があるのかと感心しっぱなしで約1時間があっという間に過ぎてしまうほど興味深い話ばかりでした。

実際IMに行かれて聞かれた方はうっすらと覚えていらっしゃると思うのですが、とあるハンバーガーショップで住職が体験されたマニュアル通りにしか対応できないハンバーガーショップ店員の話であったりですか、宮交シティーの文房具店に勤務する女性が死別した彼の思い出の場所パチンコ店で体験した店側の心のこもった演出であったりとか、日韓ワールドカップで来日したデンマークのエースストライカーと少年との心温まるエピソードであったりですか、けっして裕福ではない家庭で育った女性教師が、母にしてもらったお雛様の演出であったりとか、枚挙にいとまがないほどたくさんいい話、聞いていて心温まる話をたくさんされました。

その住職が話を通して何度も反復して言われていたのが【自分が幸せでなければ人を豊かにすることはできない。幸せを相手に求めるのではなく、身近な所にある幸せに自ら気づき、それに感謝することで、自らの心を豊かにし、さらに自分の心が豊かになれば他人を豊かにできる】という内容の事をなんども繰り返しおっしゃられていました。

私ごとなんですが、帰りの車の中で住職の話の思い出しながら恥ずかしながら久しぶりに涙が出ました。帰りの皆さんと同じバスじゃなくて良かった。大の男がめそめそ泣いて恥ずかしいところを見られなくて済んだと思いつつ一人車を運転しながら家路につきました。

今回のIMは私にとって非常に印象深い体験になることができました。今後もIMに参加して気付かなかったこと、知らなかったことを積極的に感じて、知っていきたくて強く心に覚えたところでありました。

以上で初めてのIM参加の体験卓話を終わります。

非常に意義深い一日でした。ありがとうございました。